

# 5. 防災点検結果入力プログラム



MENU

集い、交わり、新たな道をクリエイトする地質情報サイト

## 地質関連情報WEB

Produced by ZENCHIREN

HOME | サイトマップ



全地連  
資料センター

<https://www.zenchiren.or.jp/geocenter/>

produced by  
一般社団法人 全国地質調査業協会連合会

本サイトでは、全地連が今までに作成した資料（機関誌、報告書、講習会テキスト等）を掲載しています。

講習会受講者用バックアップ

- ▶ [道路防災点検講習会受講者用](#)
- ▶ [除染特別区域等における地質調査の積算事例に関する講習会](#)

現場技術者のための資料集

- ▶ [ボーリング日報（土質用）](#)
- ▶ [ボーリング日報（岩盤用）](#)
- ▶ [ボーリング野帳（土質用）](#)
- ▶ [ボーリング野帳（岩盤用）](#)
- ▶ [安全管理に関する資料](#)
- ▶ [ボーリング野帳記入マニュアル（岩盤編）](#)

全地連機関誌「地質と調査」

- ▶ [2000年第1号（通巻83号）以降](#)

地質情報ポータルサイト

- ▶ [全地連 技術フォーラム 講演集](#)
- ▶ [地質・地盤情報の公開サイト](#)

## 道路防災点検技術者の専用サイト

本サイトは、「道路防災点検技術講習会」を受講された、あるいは今後受講される技術者の方に、以下の情報を提供しています。

### 1. 道路防災点検技術講習会受講者用資料

#### 点検要領

注) 『点検要領』には、(1)点検方法の標準化、(2)点検時の着目点の明確化、(3)安定度調査の際の評点及び総合評価のばらつきを排除、(4)点検結果の統一様式による整理、などの標準的な手法が記載されています。  
また、講習会テキストで(要領の図-◇)と記載してある図表類は、すべて『点検要領』に掲載してあります。  
※ 点検業務を実施するうえで必須の資料です。必ず熟読してください。

- 安定度調査表作成演習資料 [その1: 演習課題](#) [その2: 安定度調査表記入例](#)

注) 安定度調査表作成演習では、課題にしたがい“安定度調査表”を実際に作成していただきます。  
演習資料は、必ず紙に印刷してご持参ください。

- 講習会関連資料集 ← 講習会で使用する標準的なパワーポイントのPDFを掲載しています。 [一部更新](#)

### 2. 道路防災点検関連資料

- 道路防災点検結果入力プログラムのご利用にあたって [更新](#)

### 3. 防災カルテ点検関連資料

- 防災カルテ作成・運用要領 [平成8年12月発行] [図](#)
- 防災カルテ点検結果入力シート集

### 4. 関連情報

- 防災点検の有効性と災害の低減に向けて (北海道版) [図](#)
- 北海道における最近の道路災害の特徴 [図](#)
- 道路災害事例 (九州編) [図](#)
- Q&Aコーナー [図](#)
- 質問受付コーナー

## 道路防災点検結果入力プログラムのご利用にあたって

財団法人道路保全技術センターが開発し『道路防災点検の手引き(豪雨・豪雪等)平成21年5月』と共に配布していました【道路防災点検結果入力プログラム(CD-R)】につきましては、平成24年度以来このコーナーで公開してまいりました。

このうち、「道路防災点検結果管理プログラム」については、OSがWindowsXPまたはWindows7対応であるため、現在の作業環境には適合しなことが多くなっていることから、令和3年7月末日をもって当該プログラムの公開を終了いたしました。

今後、最新のOSとアプリケーションに対応した管理プログラムの検討を予定しています。

なお、「防災点検結果入力シート集」はWindows10に対応しているため、引き続き公開してまいります。

- [防災点検結果入力シート集 \(ZIP圧縮形式\) \(Excel2010対応版\)](#)

「防災点検結果入力シート集」を使用される際に不具合と思われる現象が認められた場合は、全地連事務局までご連絡ください。

ご連絡方法 <http://www.zenchiren.or.jp/geocenter/lec-road/question.html>

**ご注意:** 安定度調査表を編集する際、「シートの表示スケールが100%以外になっている」と、印刷時にラジオボタンがズレることがあります。復元できない現象ですので、ご注意ください。詳しくは⇒ [こちら](#)

施設管理番号 N O O O A A O O 部分記号 様式-7 安定度調査表(落石・崩壊) 点検者 所属機関

シート複製 シート削除 すべてクリア

項目	要 因	のり面	自然斜面
地 形	G1: 崖地形	G1に該当する 3	G2の内 複数地形該当
	G2: 崩壊跡地	G1に該当せず 0	G2には 該当なし
	G3: 谷地の裾部、脚部浸食、オーバーハング、黒水型斜面、土石流跡地など	G2,G3の内 1地形該当 2	G1,G3の内 1地形該当
	G4: 崖根先端など凸型斜面、オーバーハング	G2,G3には 該当なし 0	G1,G3には 該当なし
土 質	浸食に弱い土質	該当する 8	該当する
	水を含むと強度低下しやすい土質	やや顕著 4	やや顕著
	その他	該当せず 0	該当せず
地 質	割れ目や節理の密度が高い	顕著 12	顕著
	浸食に弱い軟岩	やや顕著 6	やや顕著
	風化が進み崩壊、その他	該当せず 0	該当せず
構 造	流れ道(層断面、弱線)	該当する 8	該当する
	不透水性基盤上の土砂	顕著 6	顕著
	上部が硬質・下部が脆弱な岩	やや顕著 4	やや顕著
状 況	崩土及び浮石・転石の状況	不安定 12	不安定
	浮石・転石が不安定～やや不安定	やや不安定 6	やや不安定
	湧水状況	湧水あり 8	湧水あり

現象: 印刷すると、ラジオボタンがずれる(印刷する前は正常)。ファイルを見たら、すべてのラジオボタンがずれていて、元に戻らない。  
 原因: ActiveXに関連するExcelのバグで、根本的な解決策は今のところありません。具体的には、編集中のシートの表示スケールが100%以外になっていると、印刷プレビューを表示したあと再度ホーム(シート)に戻り、ラジオボタンやコマンドボタンを触ったときに、その位置がずれてしまう現象です。ボタンの機能は正常ですが、ラジオボタンはずれたまま印刷されます。また、この現象は「元に戻す」機能が適用されません。  
 当面の回避策: 印刷プレビューを表示するときは、ホームの表示の倍率を100%とする。

合計 0 点 (A1) 0 点 (A2)

自然斜面 崩壊

※総合評価で示した判定がのり面部分、自然斜面のどちらに該当するかを示す。また、想定される主な災害形態が落石か崩壊かを示す。

データ 校閲 表示  
 式バー  
 出し スム 100% 選択範囲  
 スム  
 倍率  
 200%(0)  
 100%(1)  
 75%(2)  
 50%(5)  
 25%(2)  
 選択範囲をズーム(E)  
 指定(C): 100 %  
 OK キャンセル

## 防災点検結果入力シート集のメニュー

入力(A) ツール(T) ヘルプ(H)

点検対象項目ごとに利用するファイルが異なります。

es#Administrator#デスクトップ#sheet\_ver\_jgca\_1.2.0[1]#sheet\_ver\_jgca\_1.2.0

名前	サイズ	種類	更新日時
01防災点検様式_落石・崩壊.xls	587 KB	Microsoft Office Excel 97-2003 ワークシート	2012/05/31 18:21
02防災点検様式_岩盤崩壊.xls	456 KB	Microsoft Office Excel 97-2003 ワークシート	2012/05/31 18:23
03防災点検様式_地すべり.xls	404 KB	Microsoft Office Excel 97-2003 ワークシート	2012/05/31 18:25
04防災点検様式_雪崩.xls	450 KB	Microsoft Office Excel 97-2003 ワークシート	2012/05/31 18:26
05防災点検様式_土石流.xls	430 KB	Microsoft Office Excel 97-2003 ワークシート	2012/05/31 18:28
06防災点検様式_盛土.xls	726 KB	Microsoft Office Excel 97-2003 ワークシート	2012/05/31 18:29
07防災点検様式_擁壁.xls	431 KB	Microsoft Office Excel 97-2003 ワークシート	2012/05/31 18:31
08防災点検様式_橋梁基礎の洗掘.xls	562 KB	Microsoft Office Excel 97-2003 ワークシート	2012/05/31 18:32
09防災点検様式_地吹雪.xls	461 KB	Microsoft Office Excel 97-2003 ワークシート	2012/05/31 18:34
10防災点検様式_その他.xls	305 KB	Microsoft Office Excel 97-2003 ワークシート	2012/05/31 18:35
利用要領(入力シート集).pdf	4,171 KB	PDF ファイル	2012/08/07 12:09

『点検要領 4-2.(pp.21~39)』と『利用要領』を参照!  
 以下には、特に注意いただきたい事項や多くの質問が寄せられた事項について解説します。

点検対象項目	箇所別記録表	安定度調査表	被災履歴記録表	現状記録写真
(A) 落石・崩壊	様式-2	様式-7	様式-16	有
(B) 岩盤崩壊	様式-3	様式-8	様式-16	有
(C) 地すべり	様式-3	様式-9	様式-16	有
(D) 雪崩	様式-4	様式-10	様式-16	有
(E) 土石流	様式-3	様式-11	様式-16	有
(F) 盛土	様式-3	様式-12	様式-16	有
(G) 擁壁	様式-3	様式-13	様式-16	有
(H) 橋梁基礎の洗掘	様式-5/様式-6	様式-14	様式-17	有
(I) 地吹雪	様式-4	様式-15	様式-16	有
(J) その他	様式-3	無	様式-16	有

点検対象項目: 落石・崩壊では

- 様式-2: 箇所別記録表
- 様式-7: 安定度調査表
- 様式-16: 被災履歴記録表
- 現状記録写真

様式-2 箇所別記録表 (落石・崩壊)

管理機関名: 中部地方整備局

検査数字: 8 | 5

施設管理番号: N000A000 点検対象項目: 落石・崩壊 路線名: 国道1号 距離標(自): 0000 北緯: 36度20分30.0秒 東経: 136度30分50.0秒 測地系: 世界測地系

箇所別記録表の上部に入力した諸元項目は、同一ファイル内の他の様式に反映されます。

施設管理番号と箇所別記録表は1:1で対応しているため、箇所別記録表の複製はできません。

項目の色によって、入力する方法や規則が異なります。

- 黄色**: 直接入力できません。プルダウンメニューの中から選択してください。
- ピンク**: プルダウンメニューの中に適切な選択肢がない場合は、直接入力してください。
- 緑色**: 直接入力する項目です。項目ごとに、入力できる文字数が決まっています。
- 白色**: 入力できません。

安定度調査表を作成した後に「評価」ボタンを押すと、同一ファイル内の箇所別記録表の「評点」「総合評価」「地震時の安定性」が自動転記されます。

文字の入力制限は、改行コードを含んで505文字です。

特記事項: 点検実施: H 年 月 日 天候: (晴) 調査方法: 地表踏査

被災履歴: 無 (18年度以降)

重複点検対象項目: 無 対応施設管理番号: 無

H18年度点検結果: 評点 (点) 総合評価: / 対応: ( )

H19年度点検結果: 評点 (のり面) 総合評価: ( )

予想災害規模: 現象1: 規模1: 現象2: 規模2: 現象3: 規模3: 其他1: 其他2: 其他3:

想定対策工: 工種1: 工種2: 工種3: 其他1: 其他2: 其他3:

地震時の安定性(落石・崩壊のみ):

様式-2 箇所別記録表(落石・崩壊)

施設管理番号 N 0 0 0 0 A 0 0 0															点検対象項目 落石・崩壊					路線名					国道1号					距離標(自) 0 0 0 0 (至) 0 0 0 0					管理機関名 中部地方整備局																								
事業区分 一般															道路種別 一般国道(指定区間)					現道・旧道路区分 現道					所在地 愛知県 福岡					位置目印 なし					北緯 36 度 20 分 30.0 秒					東経 136 度 30 分 50.0 秒					測地系 世界測地系														
事前通行規制区間指定 無															規制基準等 連続雨量					連続雨量 0 mm					時間雨量 0 mm					交通量 平日 0 台/12h					休日 0 台/12h					DID区間 非該当					バス路線 非該当					迂回路 無					緊急輸送道路区分 指定無				

スケッチ・現況写真(既設対策工、位置目印との位置関係が分かるもの)

[参照]ボタンを押すと、フォルダに保存してあるデータを選択して貼り付けることができます。  
枠より大きい画像は自動的に収まるように調整されますので、スケッチや位置図には「標尺」を付けてください。

管理機関名と管理機関コードの必要な箇所に入力または選択した後[検査数字]ボタンを押すと、検査数字を自動計算します。管理機関が都道府県等は6桁目、国土交通省等は7桁目に、検査数字が表示されます。上記以外が管理機関の時は、[検査数字]ボタンは使用しないでください。

H8“総点検要領”では、対策工の具体的な工種や数量を記入していました。  
H18“点検要領”では、想定対策工の工種のみを記入することに変更されました。

特記事項															検査年度 H 年 月 日					天候 (晴)					検査方法 地表踏査					H8年度点検結果					H18年度点検結果					評価				
所見 (評価理由)															H8年度点検結果					H18年度点検結果					評価					評価														

様式-7 安定度調査表(落石・崩壊)

施設管理番号 N 0 0 0 0 A 0 0 0															部分記号					点検者					所属機関				
--------------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	------	--	--	--	--	-----	--	--	--	--	------	--	--	--	--

[シート複製]ボタンを押すと、シートが複製されます。必要な枚数を、あらかじめ複製することを推奨します。

箇所別記録表に入力したデータが自動転記されます。

ラジオボタンは、該当するグループから一つを選択○することができます。評点は、自動的に算出されます。

安定度調査を実施する箇所ごとに付した記号。点検箇所をいくつかの部分に分割して評価することが合理的な場合には、部分記号ごとに安定度調査表を作成してください。安定度調査表を複数作成する場合、重複しない内容(記号、数字)を入力してください。

項目	要 因	評点区分		自然斜面			
		のり面	自然斜面				
地形	G1:崖壁地形	G1に該当する	0	(8)			
	G2:崩壊跡地	G1に該当せず	2				
	G3:台地の裾野、脚部浸食、オーバーハング、集水型斜面、土石流跡地など	G2・G3の内 複数地形該当	3				
	G4:尾根先端など凸型斜面、オーバーハング	G2・G3には該当なし	4				
土質	浸食に弱い土質	顕著	4				
	水を含むと強度低下しやすい土質	やや顕著	3				
	その他	該当せず	0	(6)			
	割れ目や層間の密度が高い	顕著	4				
降雨	不安定	不安定	24				
	やや不安定	安定	12				
	安定	安定	0	(8)			
	浮石・転石が不安定～やや不安定	該当する	4	(4)			
降雨の状況	浸水あり	浸水あり	4				
	しみ出し程度	しみ出し程度	2				
	なし	なし	0	(4)			
	植生(草本)	植生(草本)	16				
形状	雑草(雑草・草本・木本)	雑草(雑草・草本・木本)	10				
	木本(木本)	木本(木本)	8	(16)			
	勾配(%)	勾配(%)	10	(10)			
	勾配(%)	勾配(%)	10	(10)			
当該のり面・斜面の変状	当該のり面・斜面の変状 (崩壊・小落石・がけ浸食・洗掘・ハレーション・陥没・はらみ出し・横断り・樹木・亀裂・開口亀裂・その他対策工の変状)	複数該当・明確なものあり	12				
		あり・不明なものあり	8				
		なし	0	(12)			
		複数該当・明確なものあり	5				
隣接するのり面・斜面等の変状	隣接するのり面・斜面等の変状 (落石・亀裂・亀裂・はらみ出し・その他の変状)	あり・不明なものあり	3				
		あり・不明なものあり	3				
		なし	0	(3)			
		あり・不明なものあり	4				
合計		のり面	0	点 (A1)	自然斜面	0	点 (A2)

安定度調査表を複数作成する場合、重複しない内容(記号、数字)を入力してください。

ラジオボタンは、該当するグループから一つを選択○することができます。評点は、自動的に算出されます。

4箇所あるチェックボックスのいずれかを選択すると、自動的に[不安定]と評価します。



様式-16 被災履歴記録表

管理機関名	中部地方整備局
管理機関コード	8 5

シート複製 シート削除

点検管理番号 N 0 0 0 A 0 0

被災種別 落石・崩壊 発生位置 路線標4位 0 0 0 0 0 0 (区) 0 0 0 0 0 0 上下線の別 他

半年度防災点検箇所 非該当

平面図(被災・対策) 断面図(被災・対策)

[シート複製]ボタンを押すと、シートが複製されます。必要な枚数を、あらかじめ複製することを推奨します。

箇所別記録表に入力したデータが自動転記されます。

[参照]ボタンを押すと、フォルダに保存してあるデータを選択して貼り付けることができます。枠より大きい画像は自動的に収まるように調整されますので、平面図、断面図やスケッチには「標尺」を付けてください。

文字の入力制限は、改行コードを含んで255文字です。

発生年月日 H 年 月 日

概、長さ、深さ(m) 0.0 m, 0.0 m, 0.0 m

コメント:

誘 因 降雨:連続 0.0 mm 最大 0.0 mm/hr 地震:震度 0.0 加速度 0.0 gal

被害 人身:死者 0人、負傷者 0人、 物損: 被害額: 0百万円

コメント:

通行止実績 全面 0時間、片側 0時間、 路肩規制 なし

対 災 工 施工年度: 対策工種: 概算工事: 0百万円

現状記録写真

管理機関名	中部地方整備局
管理機関コード	8 5

シート複製 シート削除

点検管理番号 N 0 0 0 A 0 0

点検対象項目 落石・崩壊 路線名 国道1号 距離標(自) 0 0 0 0 0 0 (区) 0 0 0 0 0 0 上下線の別 他 延長 0.0 m

事業区分 一般 道路種別 一般国道(指定区間) 現道+旧道路区分 現道 所在地 愛知県 福岡 位置目印 なし 北緯 36度 20分 30.0秒 東経 136度 30分 50.0秒 測地系 世界測地系

A斜面全景(落石・崩壊) b山から望む

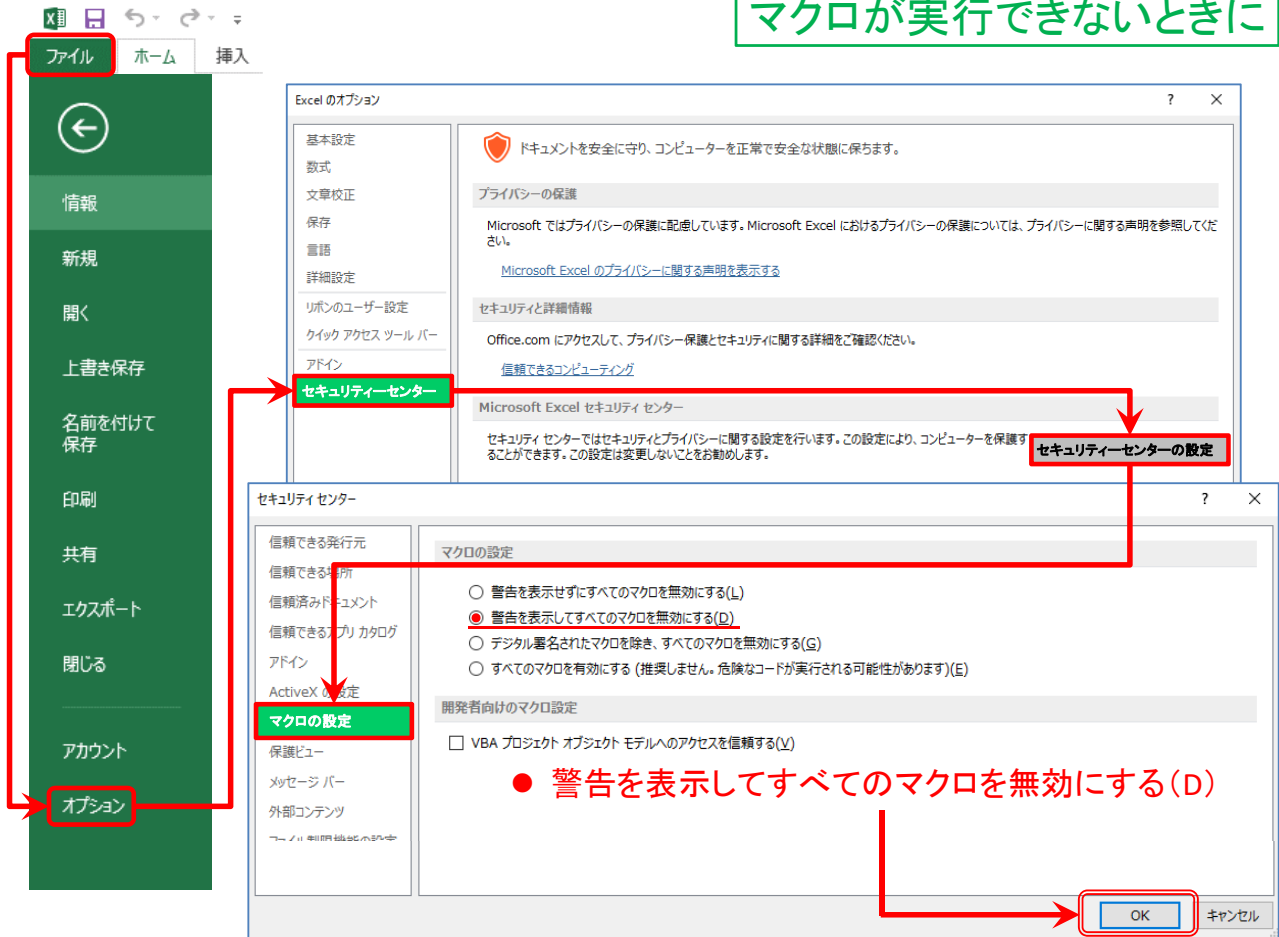
A斜面の上流側(拡大)

[シート複製]ボタンを押すと、シートが複製されます。1シートに4枚の写真を貼ることができます。必要な枚数を、あらかじめ複製することを推奨します。

箇所別記録表に入力したデータが自動転記されます。

[参照]ボタンを押すと、フォルダに保存してあるデータを選択して貼り付けることができます。写真に限らず、図面をスキャンした画像も貼り付け可能です。

## マクロが実行できないときに



## 防災カルテ点検結果入力シート集のご利用にあたって

防災カルテ点検結果入力用シートにつきましては、財団法人道路保全技術センターが標準様式を開発いたしました。同センターの解散により入手が困難な状況となりました。そこで今回、『防災カルテ作成・運用要領〔平成8年12月発行〕』の公開にあわせて、『防災カルテ点検結果入力シート集〔平成19年10月〕』を公開し、今後も継続して公開してまいります。なお、ご利用される際には、本シート集に収録しております“簡易利用要領”および“防災カルテ記載要領”をご確認ください。

### 【道路保全技術センター作成版〔Excel 2003対応〕】 ← Excel 2003対応

- [防災カルテ点検結果入力シート集](#) (ZIP圧縮形式)

**ご注意: 上記のシートに対してExcel 2010を使用すると、写真の貼り付けエラーが必ず発生しますので、ご注意ください。**

今回、道路保全技術センターが作成したプログラムを基本として、Excel 2010に対応した【全地連試行版】を公開いたします。修正点につきましては、“簡易利用要領”の表紙の前に記載してあります。なお、利用者の責任において、それぞれの利用環境で、事前の動作確認をお願いいたします。

### 【全地連試行版〔Excel 2010対応〕】 ← Excel 2010対応

- [防災カルテ点検結果入力シート集](#) (ZIP圧縮形式)

全地連試行版は、基本動作につきましては確認を行っておりますが、実用上不具合と思われる現象の発生する可能性があります。不具合が認められた場合は、全地連事務局までご連絡ください。

ご連絡方法 <http://www.zenchiren.or.jp/geocenter/lec-road/question.html>